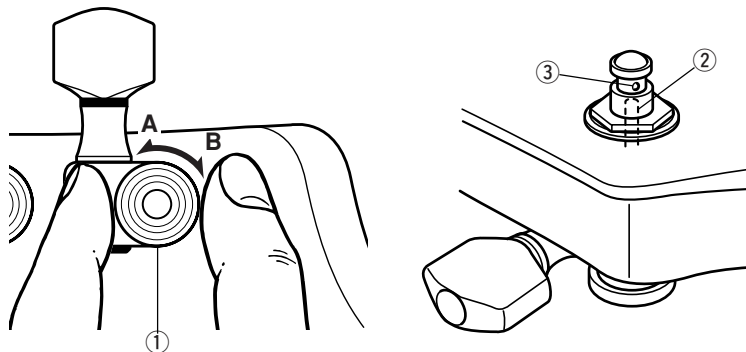


SPERZEL “Trim-Lok” 糸巻の弦交換方法

SPERZEL糸巻が取り付けられているモデルでは、トレモロを使用した際も安定したチューニングが得られます。さらに弦交換も簡単です。

- 1) ノブ①をA方向(反時計周り)に回します。
糸巻ポスト内部のロックピン②が下がりますので、古い弦を取り外します。
- 2) ブリッジから通した新しい弦を、糸巻ポストの弦孔③に通します。
弦の先を強く引っ張りながらノブ①をB方向(時計周り)に回して、弦をロックします。
- 3) 糸巻を操作して、正しい音程に合わせます。



注意 糸巻裏側のノブ①は必要以上にゆるめないでください。
ノブ①が糸巻本体から外れる場合があります。

トレモロユニットの調整方法

■ 弦高調整

2本のスタッドボルト①を回して1弦、6弦それぞれの弦高が適正となるよう、トレモロユニットの高さを調整します。

■ オクターブ調整

オクターブ調整ネジ②を回して、サドルの位置を前後に調整します。

- ・12フレットを押さえたときの音程が開放弦より高い場合
→オクターブ調整ネジ②を右に回して、サドルを後ろへ移動する。
- ・12フレットを押さえたときの音程が開放弦より低い場合
→オクターブ調整ネジ②を左に回して、サドルを前へ移動する。

■ アームトルク

アームトルク調整ネジ③を締め込むとアームのトルクが重く、ゆるめると軽くなります。

